





木造住宅の構造設計

許容応力度設計技術

木質構造設計の生産性の向上をめざして、適正化、安全性向上に向けた構造設 計段階における許容応力度設計実習を通して、許容応力度計算における理論的 な根拠・ポイントの技術を習得します。

コース①(3H211)

5/21 (火) 5/28

2日間

9:30~16:30 12,000円 定員10名

(計12h)

h

使用するテキストは、 受講料に含まれており



コース②(3H212)

11/19 (火) 11/26

2日間 9:30~16:30 12,000円 定員10名

(計12h)

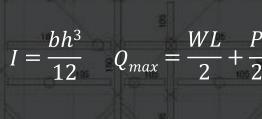
受講料に含まれており

演習を通して許容応力度計算の計算過程や内容を理解したい方









1,365 820 1,000 1,820

$$Z = \frac{bh^2}{6}$$
 $\delta_{max} = \frac{5WL_4}{384EL} + \frac{PL_3}{48EI}$

$$f_b \ge \frac{M}{Z}$$
 $\delta_{max} = \frac{PL^3}{48EL}$

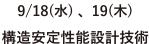
セット受講をオススメ!

木造住宅の構造設計・耐震診断



8/28(水)、29(木) 壁量計算設計技術







② 11/19(火)、26(火)

許容応力度設計技術



2/19(水)、26(水)

耐震診断技術

許容応力度設計技術〈軸組編〉

担当講師 プロフィール



受講者の声

実務的な内容も含めて講習して頂いた点、 良かったです。

実践的な方法がわかった。あいまいな知識へ根拠が加えられた。



担当講師	川口 順					
会社名	川口順構造設計一級建築士事務所					
資格	一級建築士 静岡県地震被災建築物応急危険度判定士 静岡県耐震診断補強相談士 震災建築物被災度区分判定・復旧技術者 既存住宅状況調査技術者					
主な実績	2020	住宅:許容応力度計算 20棟 非住宅、中規模木造計算物件:2棟 その他:住宅耐震補強設計監理 4棟 一部記載省略				
	2019	住宅:許容応力度計算 20棟 非住宅、中規模木造計算物件:5棟 一部記載省略				

受講申込書が複数枚必要な場合は裏面をコピーしてお使いください。 ※下記必要事項をご記入の上、FAX(054-285-5192)又は郵送してください。

申込日:20 年 月 日

		中丛口	・20						
能力開発セミナー 受講申込書									
コース番号・開始日ご経の段でがたください	コース名	ふ り が な 受 講 者 氏 名	性別	就業状況	生年月日 (西暦)	備考 (経験・技術等)			
□3H211 5/21 □3H212 11/19	木造住宅における 許容応力度 設計技術		. 男 ・ 女	正社員 非正規雇用 その他	年 月 日				
ふりがな					申込担当者所属部署	申込担当者氏名			
	勤 務 先 名								
住所(請求書送付先)·TEL·FAX									
T					連絡先 雷 (FAX () —) —			

※保有個人情報保護について

- 〇独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構は「個人情報の保護に関する法律」(平成15 年法律第57 号)を遵守し、保有個人情報を適切に管理し、個人の権利利益を保 難いたします。
- ○ご記入いただいた個人情報については能力開発セミナーの受講に関する事務処理(連絡、修了証書の交付、修了台帳の整備)及び業務統計、当機構の能力開発セミナーや 関連するセミナー・イベント等の案内に使用するものであり、それ以外に使用することはありません。

受付 / 記帳 / 入力 / 受付No. 処理者